

## 学会、研究会、および講演会

(平成 26 年 1 月~12 月)

石橋達朗：

糖尿病網膜症：最近の話題

第 21 回栃木眼科セミナー 2014 年 2 月 14 日 宇都宮市

(特別講演)

石橋達朗：

目の大切さ

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区 献眼推進セミナー

2014 年 2 月 17 日 福岡市

石橋達朗：

抗 VEGF 治療の最前線

新・眼科診療アップデートセミナー2014 in Kyoto

2014 年 3 月 9 日 京都市

Ishibashi T：

Pathogenesis of vascular permeability in diabetic macular edema.

AOI lecture.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

石橋達朗：

糖尿病網膜症：最近の話題

第 18 回北海道黄斑疾患研究会

2014 年 5 月 17 日 札幌市

(特別講演)

石橋達朗：

九州大学病院の現状と将来

九州大学耳鼻咽喉科教室開口 107 周年記念式並びに四三会総会

2014 年 5 月 31 日 福岡市

石橋達朗：

網膜色素変性に対する新しい治療法開発  
第 56 回日本老年医学学会学術集会  
2014 年 6 月 12 日 福岡市  
(特別講演)

石橋達朗：

糖尿病網膜症 2014  
第 122 回佐賀大学眼科臨床懇話会  
2014 年 7 月 12 日 佐賀市

石橋達朗：

糖尿病網膜症：最近の話題  
第 29 回東京医科歯科大学眼科学教室同門会集談会  
2014 年 7 月 21 日 東京都  
(招待講演)

石橋達朗：

九州大学病院の現状と将来  
九州大学医学部同窓門司支部総会  
2014 年 7 月 31 日 北九州市

石橋達朗：

糖尿病黄斑浮腫  
第 118 回南大阪眼科研究会 2014 年 8 月 16 日 大阪市  
(特別講演)

石橋達朗：

九州大学病院の現状と将来  
平成 26 年度九州大学医学部同窓会大分支部総会  
2014 年 8 月 24 日 大分市

石橋達朗：

糖尿病黄斑浮腫  
第 254 回長野県眼科医会集談会 2014 年 9 月 14 日 松本市  
(特別講演)

石橋達朗：

九州大学病院の現状報告  
平成 26 年度 第 1 回九州大学病院関連病院長会議  
2014 年 9 月 19 日 福岡市

石橋達朗：

九州大学病院の現状と将来  
平成 26 年度 第 1 回病院長報告会  
2014 年 9 月 24 日 福岡市

石橋達朗：

糖尿病黄斑浮腫  
第 8 回北陸オフサルミックフォーラム  
2014 年 10 月 4 日 金沢市

石橋達朗：

糖尿病網膜症と視力障害について  
第 21 回遠賀中間 DM カンファレンス  
2014 年 10 月 6 日 中間市  
(特別講演)

石橋達朗：

九州大学病院の現状と将来  
九大別府病院・秋の集会 2014 年 10 月 25 日 別府市

石橋達朗：

九州大学病院の現状  
平成 26 年度九州大学医学部唐津東松浦支部秋の集会  
2014 年 10 月 30 日 唐津市

Ishibashi T：

Introduction to the KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL.  
The 8th Asia Telemedicine Symposium.  
Dec 12-13, 2014, Fukuoka, Japan

Ishibashi T :

National university hospital council of Japan.

The 8th Asia Telemedicine Symposium.

Dec 12-13, 2014, Fukuoka, Japan

石橋達朗 :

糖尿病性眼疾患の現状と最新治療

第 26 回日本糖尿病性腎症研究会 2014 年 12 月 6 日 東京都

藤澤公彦 :

硝子体切除術による網膜剥離手術の問題点

第 2 回北九州眼科医療懇親会 2014 年 2 月 13 日 山口市

藤澤公彦 :

あなたならどうする

第 7 回北九州眼科臨床セミナー 2014 年 3 月 6 日 北九州市

藤澤公彦 :

近視と緑内障

第 9 回 SED の会 2014 年 3 月 8 日 佐賀市

藤澤公彦 :

本研究会の今後の展望

第 6 回北九州黄斑疾患研究会 2014 年 8 月 22 日 北九州市

藤澤公彦 :

Reichert 社 7CR について

一使用してわかったこと一

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13~16 日 神戸市

(ディーラーズミーティング)

山中一郎 :

糖尿病黄斑症の治療について

平成 26 年度病診・病病連携連絡協議会 2014 年 6 月 16 日 福岡市

吉川洋 :

眼瞼の腫瘍性、炎症性、膿疱性病変

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

(サブスペシャリティーサンデー)

石嶋漢、加瀬諭、吉川洋、鈴木茂伸、新明康弘、南場研一、山本哲平、  
野崎真世、野田美香、石田晋 :

診断に苦慮した毛様体平滑筋腫の 1 例

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

小幡博人、吉川洋、野田美香 :

眼瞼疾患を学ぼう！

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

(インストラクションコース)

大島裕司 :

加齢黄斑変性治療の課題

九州 AMD 座談会 2014 年 2 月 9 日 東京都

大島裕司 :

加齢黄斑変性の診断と治療

第 551 回宗像臨床アーベント学術講演会 2014 年 2 月 20 日 宗像市

大島裕司 :

加齢黄斑変性治療の長期成績

第 2 回福岡 Retina Club 2014 年 2 月 28 日 福岡市

大島裕司 :

AMD 難治症例の治療戦略と治療成績

AMD 難治症例に対する治療戦略座談会 2014 年 3 月 2 日 東京都

五味文、森隆三郎、齋藤昌晃、狩野麻里子、白神千恵子、山下彩菜、  
白瀉ゆかり、岩田英嗣、丸子留佳、大島裕司、沢美喜、原千佳子、  
富士山スタディグループ :

ポリープ状脈絡膜血管症に対するラニビズマブ治療に光線力学療法を  
併用するタイミング

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

Oshima Y, Shiose S, Yasuda M, Kano K, Hirakawa S, Nakama T, Nakasuga D,  
Nakao S, Yoshida S, Ishibashi T :

Three-year outcomes following intravitreal ranibizumab for  
Age-Related macular degeneration and polypoidal choroidal  
vasculopathy in Japanese patients.

The World Ophthalmology Congress(WOC)2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

Oshima Y :

From Japanese treatment guideline to clinical perspective: A rising star  
changed the treatment choices.

Bayer Ophthalmology Dinner Symposium.

Apr 18, 2014, Taichung, Taiwan

Oshima Y :

From Japanese treatment guideline to clinical perspective: clinical  
experience of aflibercept.

Taiwan Retina Society Congress.

Apr 20, 2014, Taichung, Taiwan

大島裕司 :

日本における長期治療戦略の課題点

Wet AMD management:treat and extend.

May 5, 2014, Orland, USA

(ARVO Roundtable Meeting)

Oshima Y, Shiose S, Yasuda M, Kano K, Nakao S, Yoshida S, Ishibashi T :

Predictive factors for minimum ranibizumab treatment for  
Age-Related macular degeneration in Japanese patients.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

大島裕司 :

加齢黄斑変性の治療と実際

福岡眼科コメディカル勉強会 2014年6月21日 福岡市

大島裕司：

九州大学病院における加齢黄斑変性再来の現状

第31回九州視機能研究会 2014年7月13日 福岡市

大島裕司：

滲出型加齢黄斑変性に対するアフリベルセプトの使用経験

メディカルEYEフォーラム in 沖縄 2014年7月31日 那覇市

大島裕司：

診断・治療の悩む近視性脈絡膜新生血管症例

病的近視スクール 2014年8月2日 大阪市

大島裕司：

九州大学病院における滲出型加齢黄斑変性治療の現状

アイリーア1st Anniversary in Ehime 2014年8月23日 松山市

大島裕司：

硝子体注射について

コ・メディカルが知っておくべき眼底画像検査

コ・メディカルセミナー 2014年8月31日 東京都

大島裕司、塩瀬聡美、安田美穂、中尾新太郎、狩野久美子、明神沙弥香、

中間崇仁、中武俊二、小林義行、吉田茂生、石橋達朗：

滲出型加齢黄斑変性に対するアフリベルセプト硝子体内投与の1年治療成績

第52回六大学合同眼科研究会 2014年9月27日 福岡市

大島裕司：

滲出型加齢黄斑変性に対するアフリベルセプトの使用経験

アイリーア黄斑疾患セミナー in 佐世保 2014年10月2日 佐世保市

大島裕司：

網膜疾患の診断と治療 (AMD/mCNV)

STEP 2014年10月11日 東京都

大島裕司：

当院における加齢黄斑変性治療の現状

アイリーア黄斑疾患セミナーin岡山 2014年10月26日 岡山市

Oshima Y, Shiose S, Yasuda M, Kano K, Nakao S, Yoshida S, Ishibashi T :

One-year outcomes of conversion to aflibercept for exudative Age-Related macular degeneration resistant to other vascular endothelial growth factor inhibitors.

The 7th Joint Meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.

Oct 31- Nov 2, 2014, Goyang, Korea

大島裕司、塩瀬聡美、安田美穂、狩野久美子、明神沙弥香、中間崇仁、  
中尾新太郎、吉田茂生、石橋達朗：

滲出型加齢黄斑変性治療においてアフリベルセプトに切り替えた症例  
の1年治療成績

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

大島裕司、塩瀬聡美、安田美穂、狩野久美子、明神沙弥香、中間崇仁、  
中武俊二、小林義行、吉田茂生、石橋達朗：

滲出型加齢黄斑変性に対するアフリベルセプト硝子体内投与の  
1年治療成績

第53回日本網膜硝子体学会総会・第31回日本眼循環学会合同学会

2014年11月28～30日 大阪市

吉田茂生：

糖尿病網膜症の薬物治療

第11回福島糖尿病眼研究会 2014年2月8日 郡山市

(特別講演)

吉田茂生：

糖尿病網膜症に対する分子的治療

第24回やまがたDM meeting 2014年3月1日 山形市

(特別講演)

吉田茂生：

増殖性網膜硝子体疾患に対する分子標的治療の展望



第 19 回北陸眼疾患シンポジウム 2014 年 3 月 2 日 福井市  
(特別講演)

吉田茂生 :

黄斑疾患の臨床

第 37 回大阪医大眼科セミナー 2014 年 3 月 8 日 高槻市  
(特別講演)

Yoshida S, Ishikawa K, Nakama T, Nakao S, Murata T, Ishibashi T :  
Therapeutic strategy for diabetic macular edema:Anti-VEGF is ideal  
treatment for DME.  
The World Ophthalmology Congress(WOC)2014.  
Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan  
(Submitted Course)

Yoshida S :

Gene expression profiling of epiretinal membranes from patients  
with proliferative diabetic retinopathy and proliferative  
vitreoretinopathy.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

(Invited Lecture)

吉田茂生 :

眼科における遺伝子診療の現状と展望

第 241 回鹿児島眼科集談会 2014 年 5 月 17 日 鹿児島市  
(特別講演)

吉田茂生 :

糖尿病黄斑浮腫に対する分子標的治療

佐世保眼科学術講演会 2014 年 5 月 17 日 佐世保市  
(特別講演)

Yoshida S :

Development of molecular-targeted therapies for intraocular

proliferation.

First Youngnam-Kyushu-Peking Retina Joint Meeting.

August 23, 2014, Busan, Korea

(Invited Lecture)

吉田茂生、石橋達朗：

ケムワイド遺伝子発現解析からみた網膜血管新生の分子機序

第34回眼薬理学会 2014年9月14日 岐阜市

(シンポジウム)

Yoshida S :

Diabetic retinopathy.

The 10th International Symposium of Ophthalmology-Hong Kong 2014.

September 26, 2014, Hong Kong, China

(Symposium)

Yoshida S :

Role of cytokines in diabetic macular edema.

Retina Expert Conference 2014 in Chicago.

October 19, 2014, Chicago, USA

(Invited Lecture)

吉田茂生：

糖尿病黄斑浮腫の病態と VEGF 阻害薬

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13日 神戸市

(招待講演)

吉田茂生：

ペリオスチンを標的とした新しい眼内増殖抑制薬開発の試み

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月15日 神戸市

(シンポジウム)

野崎実穂、高村佳弘、村上智昭、長岡泰司、川崎良、吉田茂生、

鈴間潔、井上真：

徹底討論！糖尿病黄斑浮腫の診断から治療まで

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

(インストラクションコース)

吉田茂生：

糖尿病網膜症に対する硝子体手術とサイトカイン

第35回西中国眼疾患フォーラム 2014年11月20日 宇部市

(特別講演)

後藤美和子：

こども病院における小児眼科診療

第31回九州視機能研究会 2014年7月13日 福岡市

池田康博：

Phase I clinical study of a third-generation simian immunodeficiency virus (SIV)-based lentiviral vector carrying human pigment epithelium-derived factor (PEDF) gene for patients with retinitis pigmentosa.

第4回国際協力遺伝病遺伝子治療フォーラム 2014年1月16日 東京都

Ikeda Y：

Clinical trial of gene therapy for retinitis pigmentosa.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

(Symposium)

池田康博：

網膜色素変性に対する遺伝子治療臨床研究

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

(ランチョンセミナー)

Ikeda Y：

Phase I clinical of a thied-generation simian immunodeficiency virus (SIV)-based lentiviral vector carrying human pigment epithelium-derived factor (PEDF) gene for patients with retinitis pigmentosa.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision

and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

池田康博：

網膜色素変性に対する新しい治療法開発

福岡県眼科医会福岡ブロック総会 2014年6月24日 福岡市

池田康博、村上祐介、吉田倫子、中武俊二、石橋達朗：

Ex-PRESS フィルトレーションデバイスを用いた濾過手術の術後早期成績

第30回九州緑内障カンファレンス 2014年6月27～29日 久留米市

池田康博：

網膜色素変性の日常診療

第31回九州視機能研究会 2014年7月13日 福岡市

(教育講演)

池田康博：

硝子体手術と遺伝子治療の融合

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

(シンポジウム)

池田康博：

網膜色素変性に対する遺伝子治療

第53回日本網膜硝子体学会総会 2014年11月28～30日 大阪市

(シンポジウム)

塩瀬聡美、吉川洋、有田量一、田邊美香、大西陽子、石橋達朗：

結膜乳頭腫におけるヒトパピローマウイルスの型と検出率

第171回九州大学眼科研究会 2014年2月15日 福岡市

塩瀬聡美、吉川洋、宮城美智子、大西陽子、田邊美香、石橋達朗：

HPVが検出されなかった結膜乳頭腫の5例

第32回眼腫瘍学会 2014年7月11～12日 静岡市

塩瀬聡美、吉川洋、有田量一、田邊美香、石橋達朗：

眼瞼皮膚扁平上皮癌の発生母地についての検討

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

塩瀬聡美、大島裕司、安田美穂、狩野久美子、吉田茂生、石橋達朗：  
近視性脈絡膜血管新生に対するラニビズマブ硝子体内投与の半年治療成績  
第 53 回網膜硝子体学会 2014 年 11 月 28～30 日 大阪市

佐々由季生、高橋理恵、光武智子、佐伯有祐、向野利寛：  
網膜剥離症例に対する HeavySIL の使用経験  
第 41 回福岡大学眼科研究会 2014 年 5 月 17 日 福岡市

佐々由季生、佐伯有祐、高橋理恵、光武智子、向野利寛：  
増殖糖尿病網膜症術前・術後因子の術 10 年後視力へ与える影響について  
統計学的解析  
第 53 回日本網膜硝子体学会総会 2014 年 11 月 28～30 日 大阪市

Takeda A, Fukuhara T, Hijioka H, Sonoda KH, Ishibashi T：  
Long-term efficacy of infliximab maintenance therapy in refractory  
uveitiso of Behçet's disease at Kyushu University Hospital:a 24-month  
follow-up study.  
The World Ophthalmology Congress(WOC)2014  
Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

Takeda A, Yoshimura T, Hirakawa S, Hisatomi T, Ikeda Y, Enaida H, Oshima Y,  
Sonoda KH, Ishibashi T：  
Pivotal roles of P2RX7 in the induction of TH1 and TH17 responses in  
Experimental autoimmune uveitis.  
The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.  
May 4-8, 2014, Orland, USA

武田篤信：  
透析と眼圧管理  
西日本オキュラーサーフェス研究会 2014 年 5 月 31 日 福岡市

武田篤信、吉川洋、立花崇、仙石昭仁、宮崎勝徳、大石善丈、西山守、  
石橋達朗：

転移性脈絡膜腫瘍が疑われ、硝子体中にモノクローナルな T 細胞増殖を  
認めた 1 例

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13~16 日 神戸市

久富智朗 :

眼内染色剤 BBG による網膜神経保護療法

第 3 回越のくに緑内障研究会 2014 年 2 月 21 日 福井市

久富智朗 :

臨床と研究の橋渡し トランスレーショナルリサーチ

第 252 回長野県眼科医会集談会 2014 年 3 月 16 日 松本市

Hisatomi H, Notomi S, Takeda A, Ikeda Y, Enaida H, Ishibashi T :

High biocompatibility of BBG depends on low cellular permeability  
Into the live cells.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

久富智朗 :

眼内染色剤 Brilliant blue G の基礎と臨床

トランスレーショナルリサーチ

第 2 回メディカルレチナアカデミー 2014 年 7 月 9 日 京都市

久富智朗、納富昭司、立花崇、大石誠一郎、安里良、村上祐介、池田康博、  
江内田寛、坂本泰二、石橋達朗 :

ブリリアントブルー二重染色による内境界膜剥離の有効性と安全性

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13~16 日 神戸市

Yasuda M :

Populatin-based cohort studies in Asia including Japan.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

安田美穂 :

日本人の AMD—久山町研究最新報告より

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

(ランチョンセミナー)

安田美穂 :

糖尿病網膜症の疫学

第 57 回日本糖尿病学会 2014 年 5 月 22~24 日 大阪市

中尾新太郎、有田量一、山口宗男、石橋達朗 :

A0-SLO による糖尿病網膜症患者の毛細血管瘤の観察

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

中尾新太郎 :

眼血管リンパ管新生におけるマクロファージの基礎研究

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2~6 日 東京都

(第 19 回 Rhoto 賞受賞記念講演)

中尾新太郎 :

糖尿病網膜症における ROCK の病態関与 :

ROCK 阻害剤の臨床応用への可能性

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2~6 日 東京都

(シンポジウム)

Nakao S, Arita R, Isobe T, Kaneko Y, Ishibashi T :

Therapeutic potential of topical ROCK inhibitor K-115 in retinal neo vascularization.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

中尾新太郎 :

網膜血管新生に対する抗 VEGF 薬投与の白血球動態への影響

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 5 日 東京都

(日本眼科学会学術奨励賞受賞講演)

中尾新太郎 :

糖尿病網膜症に対する最新の治療

筑豊内科眼科連携セミナー 2014 年 5 月 30 日 飯塚市

中尾新太郎：

炎症性血管新生・リンパ管新生におけるマクロファージの役割  
第48回日本眼炎症学会 2014年7月5日 東京都  
(学術奨励賞受賞講演)

中尾新太郎：

角膜マイクロポケットアッセイを用いた血管リンパ管研究  
第4回眼面を真剣に考える会 2014年7月5日 東京都

中尾新太郎、海津嘉弘、山口宗男、石橋達朗：

エアバック外傷により視細胞障害を認めた1例：AO-SLOによる観察  
第52回六大学合同眼科研究会 2014年9月27日 福岡市

中尾新太郎：

AO-SLOによる糖尿病網膜症の毛細血管瘤の解析  
第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

野田佳宏、中野可古、大塚慎一：

加齢黄斑変性に対するAflibercept硝子体注射の治療成績  
第30回大分大学眼科研究会 2014年2月22日 大分市

Noda Y, Yamada K, Kimoto K, Kubota T：

Switching outcomes from ranibizumab to aflibercept in  
neovascular AMD.

The 7th Joint Meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.  
Oct 31-Nov 2, 2014, Goyaig, Korea

野田佳宏、山田喜三郎、木許賢一、久保田敏昭：

加齢黄斑変性に対してRanibizumabからAfliberceptへ切り替えた症例  
の6か月後の成績  
第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

向野利一郎：

うっ血乳頭の1症例  
眼疾患ミーティング 2014年7月24日 飯塚市



喜多岳志：

糖尿病黄斑浮腫における血漿カリクレイン・キニン系と VEGF の役割

第 32 回北九州九大眼科同門会 2014 年 5 月 24 日 北九州市

喜多岳志：

糖尿病黄斑浮腫の病態形成における血漿カリクレイン・キニン系と

VEGF の関係

第 12 回博多眼科セミナー 2014 年 6 月 18 日 福岡市

今木裕幸、高下純平：

片眼性の乳頭炎を呈したライム病の 1 例

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

神田愛子、今木裕幸、高下純平：

視神経乳頭炎を呈したボレリア感染症（ライム病）の 1 例

第 30 回大分大学眼科研究会 2014 年 2 月 22 日 大分市

有田量一、大西陽子、田邊美香、吉川洋、石橋達朗：

ソノペットを併用した涙嚢鼻腔吻合術（鼻内法）の検討

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

有田量一：

糖尿病網膜血管透過性亢進の病態に対する ROCK 経路の関与

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

Arita R：

Therapeutic potential of topical ROCK inhibitor K-115 in diabetic retinopathy.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

有田量一：

涙嚢原発性腫瘍 6 例の検討

第 3 回涙道・涙液学会 2014 年 7 月 4～6 日 東京都

有田量一：

脈絡膜悪性黒色腫に対するサイバーナイフ治療予後の検討  
第 32 回日本眼腫瘍学会 2014 年 7 月 11～12 日 浜松市

有田量一、吉川洋、高木健一、藤川佳奈子、大西陽子、石橋達朗：

涙嚢鼻腔吻合術鼻内法における粘膜縫合法の工夫  
第 52 回六大学合同眼科研究会 2014 年 9 月 27 日 福岡市

川原周平、船津淳、高木健一：

無硝子体糖尿病黄斑浮腫のトリアムシノロンアセトニド（マキュエイド）  
硝子体注射  
第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

田邊美香：

インストラクションコース「眼形成のススメ ver. 5」  
第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

Murakami Y, Ikeda Y, Hisatomi T, Matsumoto H, Rou M, Miller JW,  
Vavvas DG, Ishibashi T：

Receptor interacting protein kinase promotes necrosis and  
enhances inflammation in dsRNA-induced retinal degeneration.  
The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.  
Apr2-6, 2014, Tokyo, Japan

Murakami Y, Ikeda Y, Yoshida N, Akiyama M, Nakatake S, Notomi S,  
Nabeshima T, Hisatomi T, Enaida H, Ishibashi T：

Correlation between macular blood flow and central visual  
sensitivity in retinitis pigmentosa.  
The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.  
May 4-8, 2014, Orland, USA

荒川聡：

AMD 治療における長期マネジメント  
九州地区 AMD 座談会 2014 年 3 月 1 日 大分市

荒川聡 :

緑内障は進行したか？

関門眼科症例検討会 2014 2014年8月9日 北九州市

荒川聡 :

遺伝子の側面から考える AMD 治療

第6回北九州黄斑疾患研究会 2014年8月22日 北九州市

荒川聡 :

遺伝子の側面から考える AMD 治療

第14回九州黄斑疾患研究会 2014年9月13日 福岡市

Ishikawa K, Kannan R, Spee C, Sreekumar PG, Hinton DR :

Inhibition of  $\alpha$ B crystallin induces mesenchymal to epithelial transition in RPE cells through down-regulation of snail and slug.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

Ishikawa K, Kannan R, Spee C, Sreekumar PG, Hinton DR :

Inhibition of  $\alpha$ B crystallin induced mesenchymal to epithelial transition in RPE cells.

The 2014 International Society for Eye Research XXI Biennial Meeting.

Jul 20-24, 2014, San Francisco, USA

中須賀大二郎 :

長崎市民病院眼科の現状と紹介

第29回長崎「糖尿病・眼」研究会 2014年11月20日 長崎市

Hasegawa E, Sweigard H, Husain D, Olivares AM, Chang B, Smith KE, Birsner AE,

D'Amato RJ, Michaud NA, Vavvas DG, Miller JW, Haider NB, Connor KM:

Characterization of a spontaneous neovascular mouse model.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

(Paper presentation)

Yoshida N, Ikeda Y, Murakami Y, Nakatake S, Fuziwara K, Notomi S, Nakao S,  
Hisatomi T, Enaida H, Ishibashi T :

Relationship between aqueous flare and visual function in retinitis  
pigmentosa.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

(Paper presentation)

吉田倫子 :

網膜色素変性への炎症の関与と将来の治療

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13~16 日 神戸市

高木健一、川原周平、船津淳 :

非接触型マイボグラフィ装置を用いて霰粒腫を鑑別から除外した  
粉瘤の 1 例

第 237 回北九州眼科研修会 2014 年 2 月 13 日 北九州市

高木健一、川原周平、船津淳、石橋達朗 :

非接触型マイボグラフィ装置を用いて霰粒腫を鑑別から除外した  
粉瘤の 1 例

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

高木健一、川原周平、船津淳 :

小倉医療センターで長期間経過観察している Alagille 症候群に  
Axenfeld 奇形を合併した 1 例

第 7 回北九州眼科臨床研修会 2014 年 3 月 7 日 北九州市

高木健一、川原周平、船津淳、石橋達朗 :

非接触型マイボグラフィ装置を用いて霰粒腫を鑑別から除外した  
粉瘤の 1 例

第 84 回九州眼科学会 2014 年 6 月 27~29 日 久留米市

高木健一、有田量一、大西陽子、田邊美香、吉川洋、石橋達朗 :

ソノペットを用いた涙嚢鼻腔吻合術

第3回涙液涙道学会 2014年7月4～6日 東京都

高木健一、有田量一、大西陽子、田邊美香、吉川洋、石橋達朗：

結膜 MALT リンパ腫に対する結膜冷凍凝固術の検討

第32回日本眼腫瘍学会 2014年7月11～12日 浜松市

Takaki K, Yosikawa H, Kawahara S, Morishige N, Arita R, Ishibashi T：

Evaluation of the chalazion by using noncontact meibography.

The 7th Joint Meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.

Oct 31-Nov 2, 2014, Goyaig, Korea

高木健一、吉川洋、川原周平、森重直行、有田量一、石橋達朗：

霰粒腫のマイボグラフィー所見について

第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

(ポスター発表)

鍋島崇寛：

再燃を繰り返した視神経炎

第242回北九州眼科研修会 2014年5月29日 北九州市

鍋島崇寛：

独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター

第9回北九州眼科病診連携研究会 2014年6月21日 北九州市

鍋島崇寛：

高齢者の眼疾患について

第29回小倉南区年長者福祉大会 2014年7月20日 北九州市

安里瞳：

2013年眼科専門医試験を受験して

第2回福岡県4大学若手眼科医研究会 2014年2月8日 福岡市

疋田伸一、柳雄介、大野真治：

Murine gammaherpesvirus 68 の ORF35 蛋白質はウイルスの効率的な増殖や潜伏感染の成立に必要である

第 62 回日本ウイルス学会学術集会 2014 年 11 月 10～12 日 横浜市

平川沙弥香、吉村武、武田篤信、大島裕司、川野庸一、石橋達朗：

実験的自己免疫性ぶどう膜炎における IL-27 および IL-35 の役割

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

牛島美奈子、前野則子：

Descemet 膜剥離による水泡性角膜症が長期経過後に角膜内皮移植を行わずに軽快した症例

角膜カンファランス 2014

第 38 回日本角膜学会総会

第 30 回日本角膜移植学会 2014 年 1 月 30 日～2 月 1 日 宜野湾市

藤川佳奈子、吉川洋、有田量一、石橋達朗、福島淳一、大賀才路：

放射線治療後切除を行った眼瞼メルケル細胞癌の 3 例

第 32 回日本眼腫瘍学会 2014 年 7 月 11～12 日 浜松市

藤川佳奈子、吉川洋、高木健一、大西陽子、有田量一、石橋達朗：

網膜芽細胞腫における前房水 NSE 濃度の検討

第 104 回久留米大学研究会 2014 年 10 月 25 日 久留米市

藤川佳奈子、吉川洋、高木健一、大西陽子、有田量一、石橋達朗：

網膜芽細胞腫における前房水 NSE 濃度の検討

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

中間崇仁、吉田茂生、石川桂二郎、中尾新太郎、安里良、喜多岳志、  
佐々由季生、大島裕司、江内田寛、松田彰、野崎実穂、小椋祐一郎、  
工藤明、石橋達朗：

脈絡膜線維血管増殖組織におけるペリオスチンの役割

厚生労働省難治性疾患克服事業

網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班 2013 年度斑会議

2014 年 1 月 24～25 日 名古屋市

中間崇仁、吉田茂生、小林義行、周也萩、有馬充、安里良、石川桂二郎、  
中尾新太郎、大島裕司、佐々由季生、吉川寿徳、林宏剛、石橋達朗：

増殖組織特徴遺伝子ペリオスチンを標的とした脈絡膜増殖組織新規  
核酸治療薬の創製

第 118 回日本眼科学会総会 2014 年 4 月 2～6 日 東京都

中間崇仁、吉田茂生、石橋達朗：

新規ペリオスチン標的一本鎖核酸による網脈絡膜線維血管増殖組織  
の抑制

第 6 回九州大学医薬融合ミーティング 疾病と炎症と創薬

2014 年 5 月 2 日 福岡市

Nakama T, Yoshida S, Kobayashi Y, Zhou Y, Arima M, Assato R, Ishikawa K,  
Makao S, Sassa Y, Oshima Y, Enaida H, Yoshikawa K, Hayashi H, Ishibashi T :

Development of periostin targeting for choroidal fibrovascular  
membrane.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orlando, USA

中間崇仁、吉田茂生、小林義行、周也荻、石川桂二郎、中尾新太郎、大島裕司、  
石橋達朗：

増殖組織特徴遺伝子ペリオスチンを標的とした新規 1 本鎖核酸による  
網脈絡膜線維血管増殖の抑制

第 4 回わかもと先進眼科医療研究会 (WAKAMOTO) 2014 年 8 月 1 日 東京都

Nakama T, Yoshida S, Kobayashi Y, Zhou Y, Ishikawa K, Nakao S, Oshima Y,  
Ishibashi T :

Role of periostin in retinal neovascularization.

The 7th Joint meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.

Oct 31-Nov 2, 2014, Goyang, Korea

中間崇仁、吉田茂生、小林義行、山口宗男、秋山雅人、有田量一、仙石昭仁、  
中尾新太郎、大島裕司、石橋達朗：

BRVO に対する Ranibizumab 治療前後の M-CHARTS による変視評価

第 35 回産業医科大学眼科研究会 2014 年 11 月 22 日 北九州市

中間崇仁、吉田茂生、小林義行、山口宗男、秋山雅人、有田量一、仙石昭仁、

中尾新太郎、大島裕司、石橋達朗：

BRVO に対する Ranibizumab 治療前後の M-CHARTS による変視評価

第 53 回日本網膜硝子体学会総会 2014 年 11 月 28～30 日 大阪市

末廣久美子、山本正洋：

出生時からみられた MRSE による新生児涙嚢炎の 1 例

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

清武良子、山崎晶：

Recognition of cholesterol by C-type lectin receptor.

第 43 回日本免疫学会学術集会 2014 年 12 月 10～12 日 京都市

Kobayashi Y, Yoshida S, Nakama T, Zhou Y, Ishikawa K, Arita R, Nakao S,  
Miyazaki M, Sassa Y, Oshima Y, Enaida H, Kono T, Ishibashi T :

Increased concentration of M-CSF in the vitreous of patients with  
proliferative diabetic retinopathy.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.

Apr 2-6, 2014, Tokyo, Japan

Kobayashi Y, Yoshida S, Zhou Y, Nakama T, Arita R, Ishikawa K, Nakao S,  
Sassa Y, Oshima Y, Matsuda A, Enaida H, Kono T, Ishibashi T :

The role of tenascin-C in the mouse model of laser-induced choroidal  
neovascularization.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orlando, USA

小林義行、吉田茂生、周也荻、中間崇仁、石川桂二郎、有田量一、中尾新太郎、  
宮崎勝徳、佐々由季生、大島裕司、松田彰、向野利寛、石橋達朗：

テネイシンCの網膜血管新生への関与

第 18 回眼創傷治癒研究会 2014 年 8 月 23～24 日 東京

Kobayashi Y, Yoshida S, Zhou Y, Nakama T, Ishikawa K, Arita R, Nakao S,  
Miyazaki M, Oshima Y, Sassa Y, Matsuda A, Kono T, Ishibashi T :

The role of tenascin-C in the fibrovascular membrane formation in  
diabetic retinopathy.



The 7th Joint meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.  
Oct 31-Nov 2, 2014, Goyang, Korea

中武俊二、池田康博、村上祐介、吉田倫子、藤原康太、納富昭司、中尾新太郎、  
久富智朗、石橋達朗：

Relationship between aqueous flare and visual function in retinitis  
pigmentosa.

The 7th Joint Meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.  
Oct 31-Nov 2, 2014, Goyaig, Korea

中武 俊二、池田 康博、村上 祐介、吉田 倫子、立花 崇、秋山 雅人、  
鍋島 崇寛、納富 昭司、久富 智朗、石橋 達朗：

網膜色素変性患者における黄斑部網脈絡膜血流量と中心視機能との関連  
第 53 回日本網膜硝子体学会総会 2014 年 11 月 28～30 日 大阪市

山口宗男、中尾新太郎、大島裕司、吉田茂生、塩瀬聡美、安田美穂、  
狩野久美子、石橋達朗：

滲出型加齢黄斑変性患者における抗 VEGF 薬の視細胞への影響：AO-SLO  
による短期評価

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

山口宗男、中尾新太郎、海津嘉弘、小林義行、中間崇仁、吉田茂生、石橋達朗：

AO-SLO による硬性白斑、軟性白斑の観察

第 52 回六大学合同眼科研究会 2014 年 9 月 27 日 福岡市

Yamaguti M, Nakao S, Oshima Y, Yoshida S, Shiose S, Yasuda M, Kano K,  
Ishibashi T :

Impact of Anti-VEGF therapy on the photoreceptor layer in  
Age-related macular degeneration: short-term evaluation using  
adaptive optics scanning laser ophthalmoscopy.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.

May 4-8, 2014, Orland, USA

Yamaguti M, Nakao S, Kaizu Y, Kobayashi Y, Nakama T, Yoshida S, Ishibashi T :

High resolution imaging of hard exudates and cotton wool spots

using A0-SLO.

The 7th Joint Meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.

Oct 31-Nov 2, 2014, Goyaig, Korea

山口宗男、中尾新太郎、海津嘉弘、小林義行、中間崇仁、吉田茂生、石橋達朗：

A0-SLO を用いた硬性白斑、軟性白斑の構造解析

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

瀧瑠美子、武田篤信、福原崇子、有田量一、吉川洋、石橋達朗、崔日承、

末廣陽子、熊野祐司：

眼外原発網膜悪性リンパ腫の 4 例

第 117 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

瀧瑠美子、武田篤信、有田量一、末廣陽子、崔日承、熊野祐司、

中村多賀雄、吉川洋、石橋達朗：

眼外原発網膜悪性リンパ腫の 4 例

第 68 回日本臨床眼科学会 2014 年 11 月 13～16 日 神戸市

Taki R, Goto M, Takahata Y：

A case of michelin tire baby syndrome with retinopathy.

AAPOS-JAPO-JASA Joint Meeting in Kyoto 2014

November 30-December 1, 2014 Kyoto, Japan

(Paper presentation)

福本嘉一、吉田茂生、有田量一、山口宗男、石橋達朗：

Peripherin/RDS 遺伝子解析を行った成人発症卵黄状黄斑ジストロフィー  
の親子例

第 171 回九州大学眼科研究会 2014 年 2 月 15 日 福岡市

福本嘉一、仙石昭仁、宮崎勝徳、石橋達朗：

肝膿瘍に合併した両眼の内因性細菌性眼内炎の 1 例

第 41 回福岡大学眼科研究会 2014 年 5 月 17 日 福岡市

福本嘉一、吉田茂生、有田量一、中尾新太郎、石橋達朗：

ペリフェリン/RDS 遺伝子解析を行った網膜ジストロフィーの親子例

第 84 回九州眼科学会 2014 年 6 月 27～29 日 久留米市

福本嘉一、有田量一、立花崇、三浦宗希、大西陽子、吉川洋、石橋達朗：  
生検で診断した毛様体黒色細胞腫の3例  
第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

福本嘉一、吉田茂生、有田量一、中尾新太郎、石橋達朗：  
AO-SLOで観察したペリフェリン/RDS遺伝子異常成人発症卵黄状黄斑  
ジストロフィの一家系  
第53回日本網膜硝子体学会 2014年11月28～30日 大阪市  
(ポスター発表)

海津嘉弘、中尾新太郎、吉田茂生、石橋達朗：  
自然寛解したAZOORの1例：AO-SLOによる経過観察  
第171回九州大学眼科研究会 2014年2月15日 福岡市

海津嘉弘、中尾新太郎、吉田茂生、石橋達朗：  
自然寛解したAZOORの1例：AO-SLOによる経過観察  
第84回九州眼科学会 2014年6月27～29日 久留米市

海津嘉弘、中尾新太郎、山口宗男、荒木美穂、石橋達朗：  
AO-SLOによる健常眼における網膜血管の階層構造解析  
第52回六大学合同眼科研究会 2014年9月27日 福岡市

海津義弘、中尾新太郎、山口宗男、石橋達朗：  
AO-SLOによる健常眼における網膜血管の階層構造解析  
第68回日本臨床眼科学会 2014年11月13～16日 神戸市

海津嘉弘、中尾新太郎、石橋達朗：  
エアバック外傷により視細胞障害を認めた1例：AO-SLOによる観察  
第53回日本網膜硝子体学会 2014年11月28～30日 大阪市  
(ポスター発表)

芳賀聡、武田篤信、福原崇子、吉村武、疋田伸一、赤星光輝、塚本浩、  
吉川洋、園田康平、赤司浩一、石橋達朗：  
インフリキシマブ投与中のベーチェット病に悪性リンパ腫を認めた1例  
第52回六大学合同眼科研究会 2014年9月27日 福岡市

小柳俊人、吉田茂生、小林義行、山口宗男、中間崇仁、有田量一、  
中尾新太郎、塩瀬聡美、大島裕司、石橋達朗：

糖尿病黄斑浮腫に対するラニズマブ硝子体注射の短期成績  
第 52 回六大学合同眼科研究会 2014 年 9 月 27 日 福岡市

Zhou Y, Yoshida S, Nakao S, Yoshimura T, Kobayashi Y, Nakama T,  
Ishikawa K, Oshima Y, Ishibashi T：

M2 macrophages promote pathological neovascularization in the mouse  
model of oxygen-induced retinopathy.

The 7th Joint meeting of Korea-China-Japan Ophthalmologists.  
Oct 31-Nov 2, 2014, Goyang, Korea

Zhou Y, Nakao S, Yoshida S, Ishikawa K, Sassa Y, Oshima Y, Enaida H, Kono T,  
Ishibashi T：

M1 and M2 macrophage in proliferative diabetic retinopathy: Altered  
macrophage polarization by bevacizumab in diabetic fibrovascular  
membranes.

The 2014 Annual Meeting of the Association for Research in Vision  
and Ophthalmology.  
May 4-8, 2014, Orlando, USA

Zhou Y, Yoshida S, Nakao S, Yoshimura T, Ishibashi T：

Investigating the role of M2 macrophage in a mouse model of  
oxygen-induced retinopathy.

The World Ophthalmology Congress (WOC) 2014.  
Apr 2-6, 2014, Tokyo, Japan

## 論文

(平成 26 年 1 月~12 月)

石橋達朗、久保千春：

増加する高齢者の眼疾患

臨床と研究 91(9):1129-1133, 2014

若生里奈、安川力、加藤亜紀、大森豊緑、石田晋、石橋達朗、小椋祐一郎：

日本における視覚障害の原因と現状

日本眼科学会雑誌 118(6):495-501, 2014

石橋達朗、湯澤美都子、吉村長久、大路正人、石田晋、五十川直樹、

江坂悦子：

糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたペガプタニブナトリウムの国内第Ⅲ相

臨床試験

日本眼科学会雑誌 118(9):773-782, 2014

石橋達朗、池田康博：

【九大病院の先端医療について】

網膜色素変性に対する視細胞保護遺伝子治療臨床研究

九大医学部同窓会誌 学士鍋 170:3-6, 2014

石橋達朗：

初期臨床研修も九州大学病院で

九大医学部同窓会誌 学士鍋 171:1-2, 2014

Oie S, Sawada A, Mochizuki K, Tsuji K, Hirose Y, Saigo C,

Yoshikawa H：

Case of recurrence of spiradenoma in palpebral conjunctiva.

BMC Ophthalmol 27:14:85. doi:10.1186/1471-2415-14-85, 2014

Kase S, Yoshikawa H, Nakajima Y, Noda M, Ishida S：

Adenosquamous carcinoma of the conjunctiva:A case report.

Oncology Letters 7(6):1941-1943, 2014

Kase S, Noda M, Yoshikawa H, Yamamoto T, Ishijima K, Ishida S：

Oxidative stress in the levator aponeurosis in Asian involuntional

blepharoptosis.

Ophthal Plast Reconstr Surg 30(4):290-294, 2014

Sogabe Y, Ohshima K, Azumi A, Takahira M, Kase S, Tsuji H,  
Yoshikawa H, Nakamura T :

Location and frequency of lesions in patients with IgG4-related  
ophthalmic diseases.

Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol 252(3):531-538, 2014

Hiwatashi A, Yoshiura T, Togao O, Yamashita K, Kikuchi K, Fujita Y,  
Yoshikawa H, Koga T, Obara M, Honda H :

Diffusivity of intraorbital lymphoma vs. IgG4-related DISEASE: 3D  
turbo field echo with diffusion-sensitised driven-equilibrium  
preparation technique.

European Radiology 24(3):581-586, 2014

大島裕司、池田康博、吉田茂生、石橋達朗 :

眼科疾患における新しい治療に向けた戦略  
～網膜疾患を中心に～

医薬ジャーナル 新薬展望 2014 50(S-1):15-24, 2014

原田亮、加茂純子、瀬戸寛子、大島裕司 :

Colenbrander グリッドスコアの左右合成両眼と両眼開放、FFS の関係  
臨床眼科 68(8):1161-1166, 2014

吉田茂生、石橋達朗、石川桂二郎、佐々由季生、中尾新太郎、喜多岳志、  
有田量一、荒川聡、安里良、中間崇仁、有馬充、秋山雅人、小林義行、  
周也荻、衛藤雅予、藤澤公彦、江内田寛、大島裕司、武田篤信、宮崎勝徳、  
安田美穂、吉村武、村上祐介、平川沙弥香、立花崇、新納宏昭、赤司浩一、  
中村崇規、桑野信彦、向野利寛、野崎実穂、小椋祐一郎、小倉淳、  
池尾一穂、五條堀孝、工藤明、松田彰、出原賢治、黒田雅彦、高梨正勝、  
臼井正彦、門田幸二、久納紀之、深野泰史、吉川寿徳、高尾和正、  
笹田衣子、三浦弘子、林宏剛、大木忠明、濱崎智洋、小野純也、鍵本忠尚: :

眼疾患と遺伝子 ゲノムワイド遺伝子発現解析による眼内増殖性疾患  
の責任遺伝子同定と治療への展開.

日本眼科学会雑誌 118(3):241-282, 2014

吉田茂生：

網膜疾患の薬物治療 ペリオスチンを標的とした新規眼内増殖抑制薬の  
創薬プロセス  
眼薬理 28(1):67-71, 2014

吉田茂生、小林義行：

糖尿病黄斑浮腫に対する薬物治療  
あたらしい眼科 31(8):1105-1112, 2014

後藤美和子：

いまそしてこれから 〈眼科〉  
こどもの医療:101-105, 九州大学出版会, 2014

田原昭彦、池田康博、他：

前房隅角と緑内障の病態、診断、治療  
日本眼科学会雑誌 118(3):189-215, 2014

Takeda A, Hasegawa E, Fukuhara T, Hirakawa S, Yamada H, Yang Y,  
Yoshimura T, Hisatomi T, Oshima Y, Yoshida H, Sonoda KH, Ishibashi T :

EBI3 is indispensable for the initiation and maintenance of  
experimental autoimmune uveitis.  
Exp Eye Res 125(8):107-113, 2014

柳井 亮二、武田 篤信、吉村 武、園田 康平：

ぶどう膜炎の病態と新規治療  
日本臨床免疫学会誌 37(2):74-82, 2014

武田篤信：

結膜下出血  
眼救急疾患スクランブル  
専門医のための眼科クオリフィ 21:37-39, 2014

Enaida H, Hisatomi T, Nakao S, Ikeda Y, Yoshida S, Ishibashi T :

Chromovitrectomy and vital dyes.  
Dev Ophthalmol 54:120-125, 2014

Yamashita T, Sakamoto T, Yamashita T, Sonoda S, Yamakiri K, Otsuka H,  
Hisatomi T, Imaki H, Ishibashi T, Dugel PU :

Individualized, spectral domain-optical coherence tomography-guided  
facedown posturing after macular hole surgery: minimizing treatment  
burden and maximizing outcome.

Retina 34(7):1367-1375, 2014

Hisatomi T, Notomi S, Tachibana T, Sassa Y, Ikeda Y, Nakamura T,  
Ueno A, Enaida H, Murata T, Sakamoto T, Ishibashi T :

Ultrastructural changes of the vitreoretinal interface during  
long-term follow-up after removal of the internal limiting membrane.

Am J Ophthalmol 158(3):550-556, 2014

Kawano H, Ito T, Yamada S, Hashiguchi T, Maruyama I, Hisatomi T,  
Nakamura M, Sakamoto T :

Toxic effects of extracellular histones and their neutralization by  
vitreous in retinal detachment.

Lab Invest 94(5):569-585, 2014

久富智朗 :

ぶどう膜／前房出血

眼救急疾患スクランブル

専門医のための眼科診療クオリファイ 21:178-181, 2014

久富智朗 :

視覚を用いた脳科学研究

脳 21 17(4):59-64, 金芳堂, 京都, 2014

Hisatomi T :

Neuroprotection for retinal detachment.

Neuroprotection and neuroregeneration for retinal diseases

:275-291, Springer, 2014

Naoko Mukai, Miho Yasuda, Toshiharu Ninomiya, Jun Hata, Yoichiro  
Hirakawa, Fumie Ikeda, Masayo Fukuhara, Taeko Hotta, Masafumi Koga,



Udai Nakamura, Dongchon Kang, Takanari Kitazono and Yutaka Kiyohara :  
Thresholds of various glycemic measures for diagnosing diabetes  
based on prevalence of retinopathy in community-dwelling  
Japanese subjects: the Hisayama Study.  
Cardiovasc Clin 13(1):45-54, 2014

Sun D, Nakao S (equal 1st author), Xie F, Zandi S, Bagheri A,  
Kanavi M, Samiei S, Soheili Z, Frimmel S, Zhang Z, Ablonczy Z,  
Ahmadieh H, Hafezi-Moghadam A :  
Molecular imaging reveals elevated VEGFR-2 expression in retinal  
capillaries in diabetes: A novel biomarker for early diagnosis.  
FASEB JOURNAL 28(9):3942-3951, 2014

中尾新太郎 :  
網膜血管新生における抗血管内皮増殖因子療法の細胞成分への影響  
日本眼科学会雑誌 118:943-952, 2014

中尾新太郎、江内田寛 :  
黄斑上膜の病理  
OCURISTA 10:9-15, 2014

Noda K, Nakao S (equal 1st author), Zandi S, Sun D, Hayes KC,  
Hafezi-Moghadam A :  
Retinopathy in a novel model of metabolic syndrome and type 2  
diabetes: new insight on the inflammatory paradigm.  
FASEB J 28(5):2038-2046, 2014

福原崇子 :  
ぶどう膜炎診察の基本  
眼科グラフィック 3:260-264, メディカ出版, 大阪, 2014

福原崇子、南野研一 :  
春季カタルの点眼薬治療の進歩  
臨床免疫・アレルギー科 61(4):416-421, 科学評論社, 東京, 2014

園田康平、福原崇子、吉川洋、武田篤信、吉村武、赤星光輝、楠元大岳、

河野健太郎、加藤光次、赤司浩一、孝橋賢一、相島慎一、南場研一、  
石橋達朗：

インフリキシマブ投与中の Behcet 病に悪性リンパ腫を認めた 1 例  
日本眼科学会雑誌 118(5):440-445, 2014

田邊美香、吉川洋、大西陽子、向野利一郎、石橋達朗：

Ocular surface squamous neoplasia の 34 症例  
日本眼科学会雑誌 118(5):425-432, 2014

田邊美香：

若年者における Hotz 変法  
超アトラス眼瞼手術 :72-77, 全日本病院出版社, 東京, 2014

Murakami Y, Matsumoto H, Roh M, Giani A, Kataoka K, Morizane Y, Kayama M,  
Thanos A, Nakatake S, Notomi S, Hisatomi T, Ikeda Y, Ishibashi T,  
Connor KM, Miller JW, Vavvas DG :

Programmed necrosis, not apoptosis, is a key mediator of cell loss and  
DAMP-mediated inflammation in dsRNA-induced retinal degeneration.  
Cell Death Differ 21(2):270-277, 2014

Matsumoto H, Murakami Y, Kataoka K, Lin H, Connor KM, Miller JW, Zhou D,  
Avruch J, Vavvas DG :

Mammalian STE20-like kinase 2, not kinase 1, mediates photoreceptor  
cell death during retinal detachment.  
Cell Death Dis 29(5):e1269, 2014

Saadat KA, Murakami Y, Tan X, Nomura Y, Yasukawa T, Okada E, Ikeda Y,  
Yanagi Y :

Inhibition of autophagy induces retinal pigment epithelial cell  
Damage by the lipofuscin fluorophore A2E.  
FEBS Open Bio 4:1007-1014, 2014

荒川聡：

加齢黄斑変性のゲノム解析と臨床への還元  
OCURISTA 18:13-20, 2014

Ishikawa K, Yoshida S, Nakao S, Nakama T, Kita T, Asato R, Sassa Y, Arita R,  
Miyazaki M, Enaida H, Oshima Y, Murakami N, Niuro H, Ono J, Matsuda A,  
Goto Y, Akashi K, Izuhara K, Kudo A, Kono T, Hafezi-Moghadam A,  
Ishibashi T :

Periostin promotes the generation of fibrous membranes in  
Proliferative.

FASEB JOURNAL 28(1):131-142, 2014

Hasegawa E, Sweigard H, Husain D, Olivares AM, Chang B, Smith KE,  
Birsner AE, D'Amato RJ, Michaud NA, Han Y, Vavvas DG, Miller JW,  
Haider NB, Connor KM :

Characterization of a spontaneous retinal neovascular mouse model.

PloS One 9(9):e106507-106515, 2014

Yanai R, Mulki L, Hasegawa E, Takeuchi K, Sweigard H, Suzuki J,  
Gaissert P, Vavvas DG, Sonoda KH, Rothe M, Schunck WH, Miller JW,  
Connor KM :

Cytochrome P450-generated metabolites derived from  $\omega$ -3 fatty acids  
attenuate neovascularization.

Proc Natl Acad Sci 111(26):9603-9608, 2014

Akiyama M, Ikeda Y, Yoshida N, Notomi S, Murakami Y, Hisatomi T,  
Enaida H, Ishibashi T :

Therapeutic efficacy of topical unoprostone isopropyl in retinitis  
pigmentosa.

Acta Ophthalmologica 92(3):229-234, 2014

牛島美奈子、吉川洋、大西陽子、石橋達朗、住江愛子、古賀友紀、  
浅井佳央里、塩山善之 :

著明な視神経浸潤を伴った網膜芽細胞腫の1例

臨床眼科 68(5):661-664, 2014

中間崇仁、吉田茂生 :

網膜血管新生におけるペリオスチンは治療標的となるか？

医学のあゆみ 248:523-527, 2014

Nakatake S, Yoshida S, Nakao S, Arita R, Yasuda M, Kita T, Enaida E,  
Ohshima Y, Ishibashi T :

Hyphema is a risk factor for failure of trabeculectomy in neovascular  
glaucoma: a retrospective analysis

BMC Ophthalmology 14(1):55-61, 2014